

日本の小さな田んぼから

# 世界の食料・地球環境を考える

## “農業農村工学”

そんな農業農村工学の最先端で活躍する大学の先生を招いて  
体験授業を開催します。

大学生・大学院生による大学・学部等の紹介を同時開催！

司会：藤川 智紀 広報委員会委員(東京農業大学教授)

### ①九州大学 平松 和昭 教授

“農業農村工学”って何だろう

農業土木学から進化してきた農業農村工学は、日本だけでなく世界の食料や地球環境の問題にも取り組んでいます。  
そんな農業農村工学の「いま」と「これから」についてご紹介します。

### ②東京大学 溝口 勝 教授

東日本大震災からの復興を支える農業農村工学

農業農村工学は、忠犬ハチ公の飼主の上野先生が始めた学問です。水・土などの地域資源を利用して食料生産の  
基盤である農地を作るための技術学です。その技術は世界中の農地造成や東日本大震災後の復興に貢献しています。

### ③高知大学 佐藤 周之 准教授

より良く生きる権利 (Well Being) と幸福度と農村開発

人類の究極の目標は世界中の人々が「より良く生きる権利」を享受することです。ブータン王国での取り組みを  
紹介しながら、「幸福」と持続的な農村開発について考えてみたいと思います。

### ④新潟大学 吉川 夏樹 准教授

田んぼで水害は防げるか？

自然環境・社会環境が大きく変化する今、農業農村工学には新たな使命が求められています。「田んぼダム」という  
田んぼを活用した水害対策を一例に、今後の農地のあり方について一緒に考えてみましょう！

(都合により講演内容は変更することがあります)

日時：平成29年8月30日(水) 14:15~16:00

場所：日本大学生物資源科学部 2号館 222講義室

神奈川県藤沢市亀井野1866 (最寄駅：小田急線江ノ島線 六会日大前)

参加費：無料

問い合わせ先：農業農村工学会 広報委員会事務局 電話 03-3436-3418

(農業農村工学会 大会講演会 <http://www.isidre.or.jp/koenkai/>)



日本大学  
生物資源科学部  
(湘南キャンパス)

理系必見!  
を考えている人

農業農村工学の仕事紹介も同時開催!